

Quick × Quick

919919.jp

自動車業界動向

2023.07.17

クイック・ネットワーク株式会社



Quick Network
www.quicknetwork.co.jp

Quick×ワンプライス成約車輦 6月度ランキング

軽自動車



1位	タント	平均 H28年	876,000円
2位	N-BOX	平均 H30年	923,000円
3位	ハスラー	平均 H31年	1,213,000円
4位	スペーシア	平均 H31年	957,000円
5位	ハイゼットカーゴ	平均 H29年	594,000円

コンパクト



1位	プリウス	平均 H28年	1,296,000円
2位	アクア	平均 H28年	837,000円
3位	ノート	平均 H29年	878,000円
4位	フィット	平均 H29年	1,136,000円
5位	ヴィッツ	平均 H26年	539,000円

ミニバン・1BOX



1位	ヴォクシー	平均 H28年	1,681,000円
2位	セレナ	平均 H28年	1,378,000円
3位	アルファード	平均 H30年	3,843,000円
4位	ヴェルファイア	平均 H27年	1,979,000円
5位	ノア	平均 H27年	1,557,000円

SUV・クロカン



1位	ハリアー	平均 H28年	2,194,000円
2位	ランドクルーザープラド	平均 H28年	3,412,000円
3位	エクストレイル	平均 H27年	1,131,000円
4位	ヴェゼル	平均 H30年	2,108,000円
5位	C-HR	平均 H30年	1,712,000円

輸入車



1位	MINI	平均 H27年	1,537,000円
2位	3シリーズ	平均 H26年	1,359,000円
3位	Cクラス	平均 H27年	1,684,000円
4位	ゴルフ	平均 H31年	1,461,000円
5位	Eクラス	平均 H28年	2,806,000円

バン・トラック



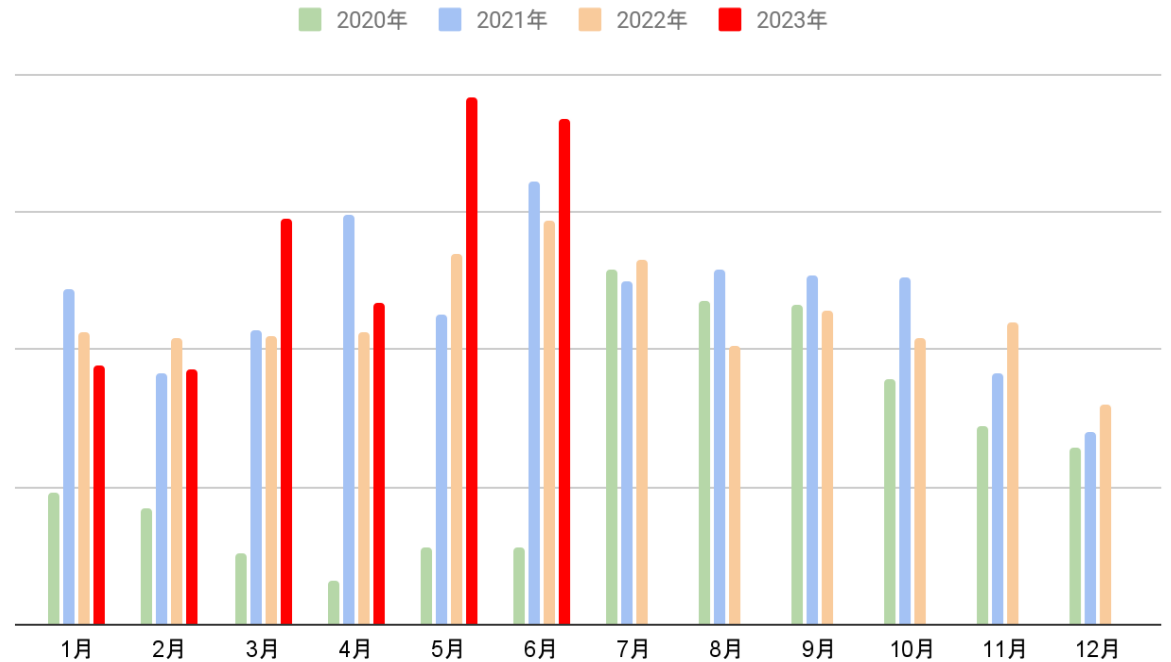
1位	ハイエースバン	平均 H27年	1,832,000円
2位	レジアスエースバン	平均 H25年	1,425,000円
3位	NV350キャラバンバン	平均 H28年	1,335,000円
4位	デュトロ	平均 H24年	2,358,000円
5位	キャンター	平均 H26年	2,123,000円

中古車輸出情報

2023年6月 Quick×ワンプライス 輸出向け成約車両ランキング

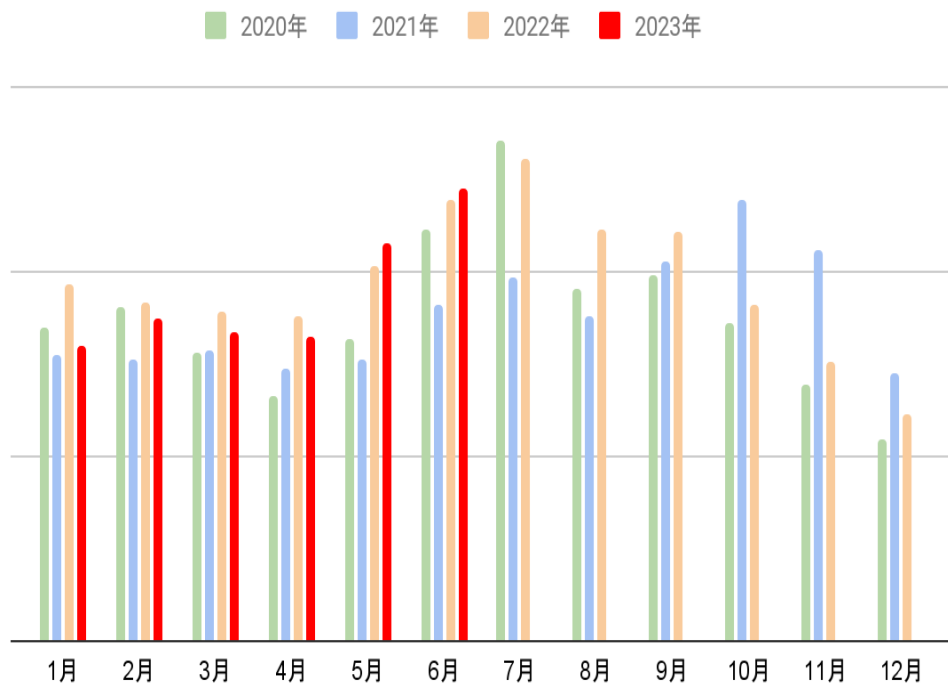
1位	ハリアー	
	平均年式 H27年	平均金額 1,796,000円
2位	ランドクルーザープラド	
	平均年式 H28年	平均金額 3,298,000円
3位	ハイエースバン	
	平均年式 H22年	平均金額 1,400,000円
4位	ヴァンガード	
	平均年式 H23年	平均金額 658,000円
5位	Cクラス	
	平均年式 H24年	平均金額 1,018,000円

Quick×ワンプライス輸出向け成約台数

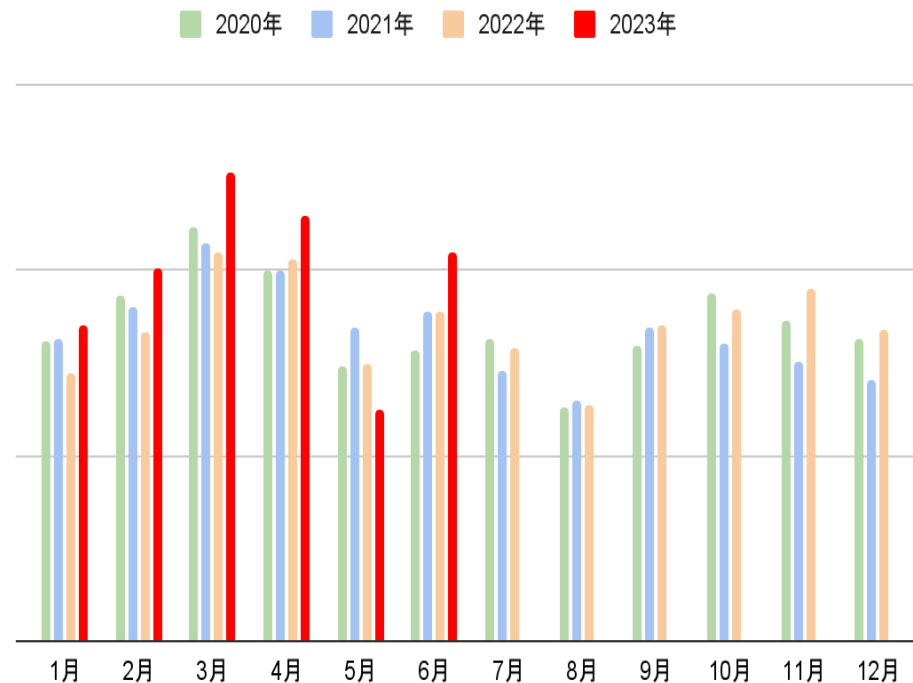


Quick×ワンプライス出品成約状況

Quick×ワンプライス入札件数



主要AA会場出品台数



前年6月
平均単価 183,5万円

→

今年6月
平均単価 177,1万円

前年6月
平均単価 71,6万円

→

今年6月
平均単価 75,2万円

2023年 6月 新車販売ランキング

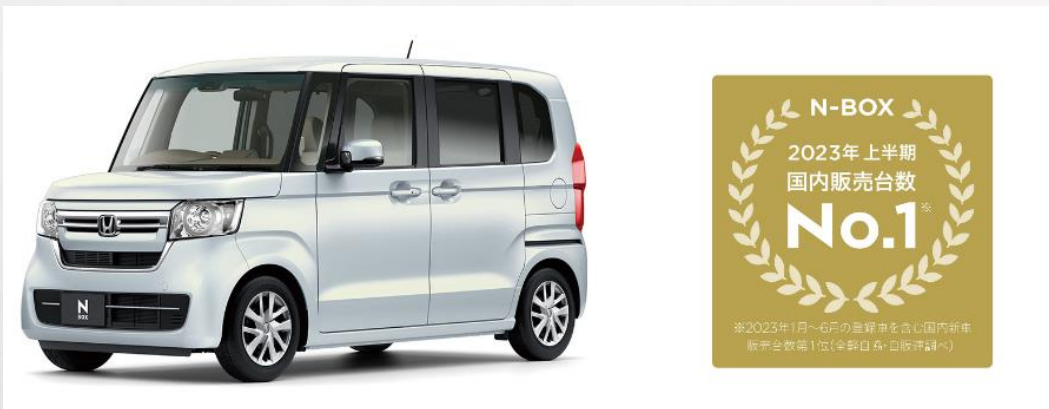
乗用車				
順位	ブランド通称名	ブランド名	台数	前年同月比
1	ヤリス	トヨタ	17,710	135.1
2	カローラ	トヨタ	12,336	135.7
3	シエンタ	トヨタ	11,909	287.2
4	プリウス	トヨタ	11,008	672
5	ノア	トヨタ	10,031	233.2
6	ヴォクシー	トヨタ	8,739	207.7
7	ノート	日産	8,535	97.7
8	アクア	トヨタ	8,330	218.5
9	セレナ	日産	7,898	222.9
10	フリード	ホンダ	7,248	108.2
11	ハリヤー	トヨタ	7,050	260
12	ライズ	トヨタ	5,792	107.7
13	ランドクルーザーW	トヨタ	5,125	153
14	フィット	ホンダ	4,843	97.4
15	クラウン	トヨタ	3,662	1077.1

軽自動車				
順位	ブランド通称名	ブランド名	台数	前年同月比
1	N-BOX	ホンダ	16,040	105.9
2	タント	ダイハツ	14,572	252.9
3	ムーヴ	ダイハツ	11,017	139.2
4	スペーシア	スズキ	9,040	103.0
5	ハスラー	スズキ	6,877	136.6
6	アルト	スズキ	6,036	123.8
7	ワゴンR	スズキ	5,519	76.7
8	ミラ	ダイハツ	5,323	114.0
9	デイズ	日産	4,013	126.2
10	ジムニー	スズキ	3,956	100.6
11	デリカミニ/eK	三菱	3,270	136.3
12	ルークス	日産	3,239	49.4
13	サクラ	日産	3,236	193.2
14	N-WGN	ホンダ	2,041	43.9
15	N-ONE	ホンダ	1,770	79.5

「一般社団法人 日本自動車販売協会連合会」及び「一般社団法人 全国軽自動車協会連合会」より引用

自動車業界トピックス

「N-BOX」が2023年上半期 新車販売台数 第1位を獲得



Hondaの軽自動車「N-BOX（エヌボックス）」の2023年上半期（1～6月）における販売台数が112,248台となり、登録車を含む新車販売台数において第1位を獲得しました。

N-BOXは、軽乗用車最大級の室内空間や質感の高いデザインに加え、全タイプに標準装備とした先進の安全運転支援システム「Honda SENSING（ホンダ センシング）」や、優れた走行性能・燃費性能などが評価され、幅広い層のお客様にご愛用いただいています。

今後もHondaは、日本の暮らしに寄り添う「Nのある豊かな生活」を提供できるよう取り組んでまいります。

Honda公式HPより

スズキ、軽乗用車「ワゴンR スマイル」を一部仕様変更し 特別仕様車「HYBRID Sリミテッド」を設定して発売

スズキ株式会社は、軽乗用車「ワゴンR スマイル」を一部仕様変更するとともに、特別仕様車「HYBRID Sリミテッド」を設定して7月28日より発売します。

今回の一部仕様変更では、HYBRID Sにメッキフロントグリルとメッキヘッドランプガーニッシュ、2トーンカラーホイールキャップを標準装備しました。また、USB電源ソケット1か所をType-Cに変更しました。

特別仕様車「HYBRID Sリミテッド」は、専用フロントグリルと専用2トーンカラーホイールキャップを装備したほか、インパネカラーパネルやエアコンサイドルーバーガーニッシュなどにグレーやシルバー基調の専用色を採用し、上質感のあるデザインとしました。車体色は、特別仕様車専用の「モスグレーメタリック」と「ウッディブラウンメタリック」を設定したほか、2トーンルーフ仕様車はルーフ色に「ソフトベージュ」を採用し、ホイールキャップやドアミラーのカラーと同色としました。さらに、視認性の良いLEDヘッドランプを標準装備しました。

「ワゴンR スマイル」は、経済産業省や国土交通省などが普及を推進する「サポカーSワイド」、国土交通省による「衝突被害軽減ブレーキ（AEBS2）認定車」、「ペダル踏み間違い急発進抑制装置（PMPD）認定車」に該当します。



機種名	エンジン	駆動	変速機	燃料消費率 WLTCモード走行 (km/L)	燃料消費率 JC08モード走行 (km/L)	エコカー減税 (重量税)	価格 (円)
G	0.66L DOHC 吸排気VVT	2WD	CVT	23.9	25.9	50%	1,351,900
		4WD		22.5	24.0		1,475,100
HYBRID S	0.66L DOHC 吸排気VVT (マイルドハイブリッド)	2WD		25.1	29.2		1,535,600
		4WD		23.6	27.8		1,658,800
HYBRID X		2WD		25.1	29.2		1,647,800
		4WD		23.6	27.8		1,771,000
特別仕様車 HYBRID Sリミテッド		2WD		25.1	29.2		1,586,200
		4WD		23.6	27.8		1,709,400

スズキ公式HPより

自動車業界トピックス

第89回定時総会を開催

定時総会懇親会に約350名が出席



日本自動車会議所（内山田竹志会長）は6月16日、都内の経団連会館で第89回定時総会を開催し、「2022年度事業実績・2023年度事業計画」、「2022年度決算・2023年度予算」、「理事選任」の3議案が審議され、いずれも原案通り承認された。

総会後には定時総会懇親会が開催され、国会議員約160名（代理出席を含む）をはじめ、会員、関係団体・企業、関係省庁、メディアなどから約350名が出席した。懇親会では、まず内山田会長があいさつに立ち、「これまで以上に自動車業界の結束が求められている今こそ、当会議所は自動車関係の総合団体として、引き続き着実にその役割を果たしてまいり所存です」と力強く抱負を述べた。また、同会議所の最重点課題の一つである税制に言及し、「自動車の購入から保有、そして使用、このプロセスで極めて過重で複雑な税が自動車には課せられており、これは世界的に見ても非常に重いユーザー負担となっております」との認識を示し、カーボンニュートラル実現を契機に、自動車関係諸税を抜本的に見直し、ユーザー負担軽減を図るべきと訴えた。

続いて、来賓の西村康稔経済産業大臣、西田昭二国土交通大臣政務官に続き、細田博之衆議院議長、高市早苗経済安全保障担当大臣、松本剛明総務大臣、加藤勝信厚生労働大臣、後藤茂之経済再生担当大臣が挨拶。その後、金子直幹副会長（日本自動車販売協会連合会会長）と竹林武一副会長（日本自動車整備振興会連合会会長）が登壇し、金子副会長の乾杯の発声で懇親会が始まり、出席者による懇談、懇親の輪が広がった。



グーネット自動車流通より

カーボンオフセットプロジェクト「ECOTO（イーコト）」開始

アンバサダーに元プロ体操選手 内村航平氏が就任

いつものプランにのせて、乗るだけ。
地球にECOTO、はじめませんか？

クルマの乗り方、変える。時代、変える、ジョイカル。

ダイハツ タント 7年型プランの場合
1年間でCO2排出量* 7,155kg
12,100円【税込】×84回
ボーナス払い(3,000円【税込】×14回)
月額お支払い 12,344円

トヨタ プリウス 3年型プランの場合
3年間でCO2排出量* 2,921kg
44,800円【税込】×36回
月額お支払い 5,040円

税戻 170円
税戻 147円

CO₂排出をカバー

新しい車の乗り方を提案するジョイカルジャパン（東京都品川区、早川由紀夫社長）は、クルマが排出するCO2を森林事業でオフセットするプロジェクト「ECOTO（イーコト）」を6月20日より開始した。ジョイカル「ECOTO」アンバサダーとして、元プロ体操選手の内村航平氏が就任した。

世界的な社会課題の一つとも言える地球温暖化ですが、原因とされるCO2排出量に目を向けると、国内全体での二酸化炭素（CO2）排出量の15.5%が自動車から排出されている。この実態を受け、同社は、自動車を利用するユーザーにおいても環境問題への関心を持ってもらい一緒に解決していくことが重要だと考えた。

そこで、森林整備に必要な資金を集めるために、同社が展開しているカーリースサービス（「NORIDOKI」・「セブンマックス」）において、リース契約時に利用するユーザー（任意となる）が排出したCO2を森林整備によって相殺するカーボンオフセットプロジェクト「ECOTO」に賛同を得ることで資金を回収する。「ECOTO」で集まった資金は、北アルプス森林組合及び、長野森林組合の森林整備に活用される。

同プロジェクトを推進しながら、環境への取り組みに関心を持っていただけるユーザーがどの程度いるのかを検証すると共に、今後、全国の自治体への展開も視野に入れる。

同社は、これからも地球のためにできることを模索しながら、サステナブルな社会をつくるための挑戦をし続けるとしている。



グーネット自動車流通より

Quick×Quick 便利ツール

1石12鳥! カンタン出品!
「安心落札! ワンプラの決定版」


Quick×Quick



Quick名変
車庫・名変・抹消・電子申請サービス

- 車庫と名変で**5,300円** (税込5,830円)
(手数料一律・OSS申請の場合)
- 全国の行政書士をマッチング
- 県外封印 (プライム会員のみ)
- アプリ無料

詳しくはコチラ ▶



Quick×スキップサポート
1,000万円の仕入れ資金サポートサービス!!
儲けのチャンスを逃しません!!



Quick×Quick
廃車出張買取サービス

買取金額
地域 No.1
挑戦中!!



Quick×輸送
オークション会場からの輸送も、個人宅への輸送もお任せ下さい!!

輸送料金
比べて下さい!!




Quick×モバイル
「出品車両メンテナンス / 出品車両検索・商談 / ヤフオクメンテナンス / Quick×輸送」



ヤフオク! 月額 10,000円(税込)で
出品し放題!!

台数無制限



Quick×Quick PRO
車販店の為のオールインワンプラットフォーム



Quick×Quick会員なら多くの便利なサービスをご利用頂けます!!